

公立大学法人秋田県立大学教員募集要項

1. 職名及び人員 准教授または助教 1名
 2. 所属 木材高度加工研究所（能代キャンパス）
 3. 専門分野 木質材料開発や機器分析による木質成分利用等に関する知識を有し、木質利用と人の感性や価値観との関係を科学的に解明する研究を推進できる人材を求めます。さらに、その専門性を活かして学部および大学院における教育・研究指導に意欲的に取り組める人材を求めます。
 4. 担当授業科目 主に大学院の講義を担当。担当科目は採用内定者の専門等を考慮して決定します。
 5. 応募資格
 - (1) 准教授の場合は博士の学位を有し研究上の業績を有すること
助教の場合は、博士の学位を有すること、または採用日までに取得見込みであること
 - (2) 当該分野の教育と研究に熱意を持ち、地域貢献にも意欲を持っていること
 - (3) 国籍は問わないが、日本語に堪能であること
 - (4) 採用が決定した場合、確実に着任できること
 6. 採用予定日 2027年9月4月1日
 7. 勤務条件等
 - (1) 身分 公立大学法人職員
 - (2) 給与 職位・業績・職務内容に応じた年俸制（本学給与規定による）
 - (3) 勤務 専門業務型裁量労働制（みなし労働時間1日8時間）
 - (4) 契約期間 期間の定めなし
 - (5) 定年 67歳
 8. 応募書類
 - (1) 履歴書（本学所定の様式1*による。）
 - (2) 研究業績書（本学所定の様式2*による。）研究業績は①学術誌論文（査読付き）、②国際会議発表論文（査読付き）、③その他に分類して記載してください。また、主要な業績5編（助教への応募の場合には3編）に○を付けてください。
 - (3) 主要論文 准教授への応募は5編、助教への応募は3編（いずれもコピー可）
 - (4) これまでの研究、教育及び社会活動（地域貢献を含む）の概要（1000字程度）
 - (5) 研究に対する具体的なアイデアや抱負（1000字程度）
 - (6) 教育・地域貢献に対する抱負（1000字程度）
 - (7) 応募者について意見を求めることができる推薦者2名の氏名と連絡先
 - (8) 科研費等外部資金獲得の実績がある場合は、過去5年間における獲得状況の一覧
- 注）*印：履歴書（様式1）及び研究業績書（様式2）については、ホームページ（<https://www.akita-pu.ac.jp/about/saiyo/>）をご参照下さい

い。

9. 応募締め切り

2026年9月30日（水）（必着）

10. 選考方法

(1) 第一次選考 提出書類審査、選考委員会による面接

(2) 第二次選考 プレゼンテーション、学長・副学長による面接

※第一次選考及び第二次選考の面接はオンラインで実施する場合があります。

※対面にて面接を実施する場合の旅費等は自己負担となります。

11. 応募書類の提出先及び問合せ先

〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂 11-1

秋田県立大学木材高度加工研究所教員選考委員会

TEL：0185-52-6900、e-mail：koubo@iwt.akita-pu.ac.jp

※封筒の表に、「教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で送付してください。応募書類は返却しません。

12. その他

本学は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、女性活躍のための支援、環境整備に努めており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

(次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく公立大学法人秋田県立大学一般事業主行動計画：

https://www.akita-pu.ac.jp/up/files/www/about/houjin/keikaku/20250404_koudou03.pdf)

今回の公募で求める人材像

(木材高度加工研究所 木質科学研究グループ)

木材高度加工研究所は設立以来、「地球規模の理想的な木質資源循環系の確立」という理念のもと、「秋田県の木材産業を資源依存型から技術立地型に転換するための基盤の確立」を目的として、木材の高度加工に関する研究に取り組んできました。

今回の公募においては、木高研がこれまで進めてきた木質材料開発や機器分析による物質・物性評価を基盤とした研究をさらに発展させ、木質利用と人の感性や価値観との関係を科学的に解明する研究を積極的に推進できる人材を求めます。また、既存の研究分野にとどまることなく、多様な学問分野や視点を取り入れながら、独創的な研究課題を自ら設定し展開できる研究者であることを期待します。さらに、その専門性を活かし、学部および大学院における教育・研究指導にも意欲的に取り組むことのできる人材を求めます。

本学は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、女性活躍のための支援、環境整備に努めており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

木材高度加工研究所の研究グループ構成

木材高度加工研究所の研究グループは、学部のような大講座制とは所属形態が異なり、所内外の研究者や民間企業等とアドホック的なチームを形成して研究を進めています。したがって、研究グループとしては木質科学研究の1グループのみとなります。今回の公募ではこのグループの准教授または助教が対象となります。

なお、構成員の専門分野は以下のとおりです。

- ・ 栗本康司 教授（所長） : 木材化学
- ・ 山内秀文 教授 : 木質材料学、木質材料加工学
- ・ 足立幸司 教授 : 木材加工学、木質材料学
- ・ 渡辺千明 准教授 : 木質工法、地域防災学
- ・ 岡崎泰男 准教授 : 木材工学
- ・ 澁谷 栄 准教授 : 木材化学、木材保存学
- ・ 川井安生 准教授 : 木材乾燥、木材物性
- ・ 野田 龍 准教授 : 土木工学
- ・ 工藤佳世 助教 : 樹木組織学、樹木生理学
- ・ 安藤大将 助教 : 木質バイオマス化学
- ・ 沈昱東 助教 : 樹木年輪学